

# 豊庄だより



第 738 号 2022 年 12 月 26 日

福岡市早良区南庄 2-26-13  
社会福祉法人林生会豊庄保育園  
園長 西尾 達

皆さん、クリスマスは楽しめましたか？クリスマスといえば鶏肉のご馳走やツリーなどの華やかな飾りつけがありますが、子どもにとって最も関心があるのはサンタさんではないでしょうか？豊庄保育園では生活発表会にサンタさんが登場し、ひまわり組さんにプレゼントを手渡ししてくださいました。子どもたちはみんな大喜びでした！当初は「コロナのこともあるし、人が混雑するのでサンタさんに来てもらうのはやめた方がいいのでは・・・」という意見も出ていましたが、子どもたちの喜ぶ顔を見ると、「サンタさんに来てもらって良かったな」と思いました。

子どもたちは大喜びしてくれるサンタさんですが、「キリスト教の行事であるクリスマスにサンタさんはどのように関係しているのだろうか？サンタさんは北欧由来と聞いたので単純に時期が被っているだけなのだろうか？」と思い調べてみました。するとサンタクロースの由来について複雑な話が出てきました。

サンタクロースは①「<sup>セント</sup>聖ニコラウス」という 4 世紀トルコのキリスト教の聖職者にまつわる伝説と②サンタは北欧フィンランドにいるというドイツの信仰をもとに、フィンランドで信仰されている「妖精のヤギを引いてプレゼントを配る」イメージとが、1800 年代にアメリカにて合わさって今のイメージが生まれたという話が出てきました。因みにサンタさんは北極・グリーンランド・フィンランドにいるなど諸説あります。またこの②のドイツの信仰の由来は①ですのでサンタさんはどちらにしてもトルコ由来です。



サンタクロースという名前は①の「セントニコラウス」をオランダ語にして訛らせると「サンタクロース」となることで生まれました。では、この聖ニコラウスさんの伝説はどのようなものでしょうか？

『昔々、聖ニコラスさんの家の近所に商人の家族がいました。その商人には娘が三人いました。商人は家族仲良く暮らしていました。しかし、生活が厳しくなり娘の結婚資金を出せなくなりました。そして、娘一人を結婚させるために残り二人を身売りせざる負えなくなりました。この時、聖ニコラウスさんは神父になるために財産を処分しようとしていました。そんな折にこの話を聞いたので「自分の財産を分け与えよう」としました。こっそりとお金を渡すために、聖ニコラウスさんは金貨の入った袋を煙突から投げ入れました。すると暖炉で干されていた靴下の中に入りました。これによって長女は身売りせず結婚することが出来ました。その後も次女と三女の分も後に投げ入れたのですが、三女の時に煙突を見張っていた商人さんに金貨を投げ入れていることがばれてしまいました。とはいえ、このように施しによって人々を救いました』という伝説がありました。これが由来となって、クリスマスに枕もとの靴下にプレゼントを入れるという習慣になりました。聖ニコラウスさんはこのほかにも様々な功績があり、キリスト教では聖人として崇拝されています。

そして、この聖ニコラウスさんが亡くなった 12 月 6 日がお祭りとして結婚式を催したりプレゼントを贈ったりする日になりました。多くの国ではそのお祝いをクリスマスにまとめて行うようになりました。

このようにサンタクロースには複雑な由来がありました。複雑な過程によって、「サンタクロース」≠「聖ニコラウス」ともはや別物になっているのでキリスト教に関係なくお祝いができます。因みにクリスマスツリーは北欧神話とキリスト教がドイツで合わさり生まれています。

こんな難しいこと考えずに、お祝いはお祝いとして素直に楽しむべきだと色々調べていて思いました。

※今号は舜(しゅん)先生に委ねました。私(園長)は、若干の添削と写真の選定をしました。